



## 防災を考える 5年生防災教室 身近な危険を見つける・もしもに備える

西小学校5年生では、総合的な学習の時間のテーマとして「防災」を取り上げて、年間の学習を実施しています。今年度も、これまでに様々な外部講師による特別授業や、体験学習を重ねてきました。

### 【5月】地震と水害についての学習

地震や水害が起こる仕組みを学びました

### 【9月】岐阜県広域防災センター訪問

震度7の地震体験と消火器使用訓練をしました

### 防災・減災センターの村岡先生による特別授業

大地震から身を守るために日頃から気を付けるべきことを学び、体験をしました

### 【12月】防災キャンプ(防災学習集中講座)

名古屋みどり災害ボランティアネットワーク代表の岡田雅美先生によるお話と「避難所生活を支えるために私たちにできることを考える」学習と瑞穂市市民協働安全課の指導で災害備蓄倉庫の見学と室内用簡易テントと段ボールベッドを組み立てました

### 【1月】木造家屋の耐震補強の必要性を知る学習

ペーパークラフトを組み立てて、「すじかい」の有無による木造家屋の揺れ方の違いを学びました

### 防災バッグゲームを使った学習

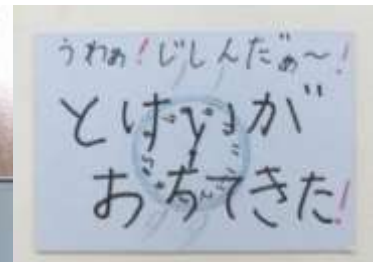
災害時に身の回りにあるものが、どんな場面で身を守るために活用できるかを考えました

### 【2月】業南中学校1年生との合同学習

中学生が講師となって、ペットを伴った避難所生活について一緒に考えました



学習を進めていく中で5年生の西っ子たちは、学んだ視点から校舎内を見て回り、大地震の時に危険な場所を見つけて注意してもらうようにカードを手作りして、校内のあちこちに手分けして張り出しました。



また、元日に発生した能登半島地震も体験

して、日頃の備えや落ち着いた対応の大切さを改めて感じ、話し合った子どもたちも多くいました。今年はPTAから、防災グッズをすべてのお子様に向けて準備されました。

いつ起きてもおかしくない自然災害に備えて、ご家庭で避難行動や備えについて今一度話し合ったり、連絡方法や集合場所など家族の決め事をしたりしていただきたいです。

今回の学校だよりは、「特別号」のため裏面はありません。月の予定は前回の学校だよりをご覧ください。